



声かけあって
事故を起こさない!
起こさせない!
目指そう
安全・安心・楽しい
森づくり活動を!!

contents

- ★・令和8年度総会報告・・・2
- ★ 令和7年度 活動報告
令和8年度 事業計画・・・3
- ★8月例会案内：8月23日(日)
 «研修»環境整備・・・4
 ～もりメイトキッズフィールド～
- ★7月各部会報告
 里山・クラフト・環研・・・5
- ★8月活動予定他・・・6



総会で新人挨拶をする新入会員（向かって右）

私たちも 森づくりを応援しています。

- ◆株式会社ニシナ屋珈琲 ◆ゆめみらい株式会社
 - ◆イオンリテール株式会社 イオンスタイル広島府中
(イオン幸せの黄色いレシートキャンペーン)
 - ◆(有)ジェイ・アセット・マネジメント
 - ◆公益信託 富士フィルム・グリーンファンド
- 《 ご支援を誠にありがとうございます。順不同・敬称略 》

=もりメイト倶楽部 Hiroshima=

1997年から活動している団体です。
広島市周辺の里山等の整備や勉強会のほか、
会員の得意分野ごとに多彩な部会を設け、幅
広い活動を展開しています。

ぜひ一緒に、美しい森を未来に残し伝える
ボランティア活動に参加してみませんか。

私たちはあなたの力を待っています！
広島市民賞、ひろしま県民活動県知事賞、
広島ユネスコ活動奨励賞、全国林業普及協会
会長賞など受賞歴多数。

【 会員&ご寄付の募集 】

私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動して
いただける方、またはご寄付を募集しています。

【個人年会費】：3,000 円

【企業年会費】：50,000 円



【広島銀行 白島支店】(普) 3 2 8 3 3 8 3

【ゆうちょ銀行】1 5 1 7 0 - 1 8 0 2 9 2 9 1

《口座名：トクヒ》もりメイトクラブヒロシマ》

～下記まで電話、又はメールでお問い合わせ下さい～

【電話】090-6419-7531

【Email】info@morimate-ch.com

令和 8 年度総会報告

★6月21日(日)14:00~16:00

★幟町集会所 2F(上八丁堀)

★参加数

62名(出席者28名 委任状34名)

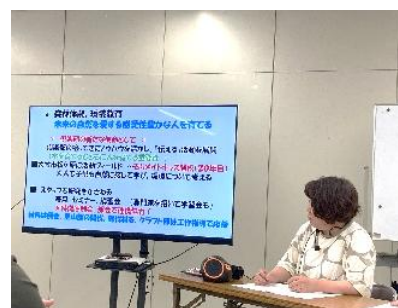


■当日は、定刻通り総会が開催され、司会に高橋清志氏、議長には私、富田実が選任を受け進めさせていただきました。まず議長から議事録署名人に山地秀司氏、高田信明氏2名が推薦され承認されました。その後、1号議案「令和7年度事業報告」2号議案「令和7年度収支報告と松崎友輔監事の監査報告」、3号議案「令和8年度事業計画」4号議案「令和8年度収支計画」の全ての事案について審議し、承認されました。



山本理事長の、パワーポイントによる愛情たっぷりの倶楽部活動紹介

■この度の、事業計画説明においては山本理事長が活動経緯などパワーポイントを用いて、過去の活動実績の中から選ばれた数々の写真を取り入れて、ビジュアル的にもわかり易く、特に新会員さんには理解が深まる熱意溢れる説明でした。



佐々木環研部会長の報告

■その他の事項について

では、収益を増やす努力は進めるも、経済情勢もあり組織運営は厳しく、来年度の会費値上げについて協力をお願いしたい旨が提案されました。■終了後は、近隣のお店に席を変えての懇親会。情報交換するなど親睦を深めて頂き大いに盛り上りました。中締め後、時間もオーバーするもお店の配慮もあり長く----飲まれた方も？

報告：副理事長 富田実



熱心に耳を傾ける会員の面々

～今年度も引き続き、班長を軸に支え合って活動していきましょう。よろしくお願いいたします～



1 班・吉村隆文



2 班・北田正仁



3 班・土谷正樹



4 班・富田 実



5 班・高橋清志

～令和7年度の活動報告と令和8年度の事業計画～



昨年度をふりかえって



理事長 山本恵由美

■当法人は広島県とその近郊における森林や里地、里山などにおいて、自然環境の保全、資源の有効利用、環境保護意識の醸成など、森林整備や環境教育に関する事業を行っています。

■メイン活動の定例会では「地域貢献プロジェクト」として各地の地域団体等の森づくりを支援し、併せて安全と技術の伝承のためスキルアップ研修の要素も取り入れてきました。さらに外部講師を招聘して特別講習会も開催。また、森林管理における多様なニーズに応える各種の部会活動においても、それぞれが活性化を図ることを試みながら次代を担う森林づくりの人財育成を推進してきました。

■令和7年度においても広く公益に寄与することを目的として、自治体、企業、市民団体と協働し、社会貢献活動を積極的に展開しました。（交流事業は例会を始め学校・行政・企業の依頼を含みます。）

《森づくり活動及び啓発人数》

■交流事業 合計	倶楽部会員=464人	・	体験者=計 723人
■里山部会	= 149人	・	体験者=16人
■クラフト部会	= 245人	・	体験者=346人
■環境教育研究部会	= 276人	・	体験者=134人
★倶楽部会員合計	= 1,134人	・	★体験者の合計=1,219人

★倶楽部会員の合計

= 1,134人

★体験者の合計 = 1,219人

総合計 2,353人



今年度取り組んでみたい事



■酸素や水を育み大きな力で多くの恵みを与えてくれる森は、私たちの暮らしを守る“宝物”。よりよい未来、環境、社会を育むために私たちは森づくりを推進し、森林保全の重要性を積極的に啓発する使命を有しています。

■しかしながら森林整備活動は一般には理解は進んでおらず、活動のハードルが高いイメージは払拭できていません。それによって広島の多くの団体は活動人数も減少あるいは横ばいが続いている現状の中で、当法人では多様な協働により、実際の活動の魅力を周知する機会を得て年間10名近い意欲的な人財が入会しています。森づくりの素晴らしさや非日常を楽しむ有意義な活動のイメージを創る取組みが功を奏しています。

■今年度の方針としては30周年という節目に

- ① 創立30周年記念行事の開催。
- ② 例会の活動（施業）計画の精査。
- ③ 会員同士の交流を源に例会運営を始め林業技術のスキルアップを積極的に希望する会員には研修等で技術の伝承を行っていく。
- ④ 活動の継続に必要な財源の確保に向けた収益事業の開発。
- ⑤ 幅広い市民や企業人の受入れを行えるよう魅力発信の広報に力を入れる。

■恒例になった部会の活性化にも着手し、8年度は20年目の環境教育研究部会を支援するなど内外の充実を図り、持続可能な社会を形づくって行くために、森林をどう維持・管理・活用していくのかを改めて考える検証の年にします。





松ヶ原「もりメイトキッズフィールド」 環境整備研修



松ヶ原は年に4回開催している子ども森林ボランティア「もりメイトキッズ」のフィールドです。子ども達が安全に学び楽しむ為に危険物を除去するなど、このフィールドを通して森林環境整備のいろはを研修します。倒木による事故が話題に上る昨今、危険なナラ枯れの伐倒も行い、伐倒を通してのチルホール取り扱いとロープワークも併せて学びます。また、フィールド内のツリーハウスや遊具の補修と点検・整備など、「安全」をいかに保っていくかについて確認し、研修を行います。

◆日時： 8月23日(日) 9時～15時

※リーダー、もりメイトキッズスタッフは8:30までに集合、事前打合せ。

◆会場：「もりメイトキッズフィールド」大竹市松ヶ原町

※駐車場：松ヶ原町 445-3「松ヶ原集会所」奥の広場(当日誘導)

※会場：「集会所」からR289号を東へ約700m

(もりメイト倶楽部の旗)を立てます。

◆持参物：山の道具(貸し出し有り)・名札・笛・弁当・飲み物

◆申込み：8月12日(水)までに各班長へ連絡。

※賛助会員その他参加希望の方は事務局へ電話かメールでご連絡下さい。

090-6419-7531 : info@morimate-ch.com

※今回は、一般参加者の募集は致しません。倶楽部員の研修です。

もりメイトキッズ事業は、2007年にスタートしました。当フィールドは、当時、広報担当の東田京華氏のご実家。子どもの育成に貢献できるなら是非にと、所有の山林をご提供くださり、発足当時から環境教育研究部会(環研)が主体となり運営し今に至っております。誠に感謝です。



もりメイトキッズ
フィールドにて、元気
いっぱいの活動の様子。

9月例会は河平連山(大竹松ヶ原)を予定しています。2班が担当です。詳細は9月号にて。



■天候：晴れ。気温 34 度：午前中、小川フィールドにて先月窯出した竹炭材の加工洗浄（不純物除去）と乾燥・梅雨時期の大雨による農耕用水路の点検と清掃・ゲート前の駐車スペースの雑草を草刈り。用水路取水部の滝までの水路は枯れ葉や枝、土砂でかなりの作業量がありました。汗だけで取水地点までたどり着くと、滝からのひんやりとした冷気と、フィトンチットのほのかな香りに満たされ森林浴

で元気回復！

ゲートの草刈りは暑い中、北野先輩がほとんど行って下さり、きれいなフィールドの広場となりました。午後からは、妙國寺にて先月椿剪定で出た枝の棚積みを手がけましたが、午後の日差しの暑さに音を上げ、鳥獣被害(サル)によるブルーベリー園のネット破損修理を行い、熟しかけた甘酸っぱい実をほおぼり体力回復となりました。野外での活動で熱中症には強い参加者ですが、暑熱順応し安全第一で夏を楽しもうなどと相互共有し、解散となりました。



竹炭加工



木陰にて休息のひとつ



水路清掃

■ 7月活動報告

クラフト部会長 岩田 幸信



木工ボンドの補充作業を行う松岡さん

4 日(土)：雨が降るあいにくの天気の中クラフト部会を開催。鹿ヶ谷基地の裏山のうっそうとした雑草が気になっていましたが、雨の斜面での草刈りを諦め、倉庫と裏山の間に入り手の届く所の雑草を刈り取り、近くの土砂を基地内の窪地に運び土木作業を行いました。午後からは、理事長と子どもデイサービス「ゆうゆう」やその他の今後の課題と対応について意見を交しました。



19 日(日)：中国地方の梅雨明け宣言があり、暑さになれないまま、前日の「ゆうゆう」で使った資機材の運搬、整備を行い、来年の干支の羊のデザインを持寄り意見を交換。次回、デザインを決定します。4 日の参加者 5 名、19 日 3 名。

■ 「オオマドボタル」観察会

開催日 7月19日 (日)

環研部会長 佐々木綾子



当日は 16 時集合。キッズフィールドを視察し、お手製の夕食をとりながら暗くなるのを待ちました。19 時すぎ、オオマドボタルの観察地を案内していただく池上氏よりお話を伺いました。今から約 20 年前、当

時校長をされてた松ヶ原小学校に 1 通の手紙が届きました。それは日本ホタルの会の方からで「松ヶ原小学校の裏の森に大変めずらしいホタルが生息しており、調査したので資料をお送りします」とのこと。驚きと共に生徒と探索したというエピソードでした。それから 20 年。気候も環境も変わっ

てしまった現在でも観察できるのか……。薄暗い中、観察場所へ移動し、最初は「見えない」「あっ、見えた」「えーどこ??」と様々な声が飛び交う中、暗くなるにつれ「見えた」の声が増え、あちこちでぼんやり光る様は幻想的でした。また近くで光った場所を懐中電灯で照らし、オオマドボタル

の幼虫を探し観察しました。

こうしていまだ観察できることは、変わらぬ松ヶ原の里山が現存しているからではないでしょうか？



松ヶ原小学校元校長の池上宏さん(左)



オオマドボタルの幼虫を探す 探し当てた幼虫



—8月— 活動の予定

各部会はどなたでも自由に参加できます。ぜひ、いろいろな活動をご体験ください

森の中での自然体験を通して学び、人を育てる！：
＝環境教育研究部会＝

環研部会

- 8月3日(月) 18:30～
- 場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 3階
※次回もりメイトキッズの打ち合わせを行います。
どなたでも大歓迎です。ぜひご参加下さい。
- 9月6日(日)：第2回もりメイトキッズ
※スタッフを募集しています！！
料理や木工クラフト、子供の指導に興味のある方、
気兼ねなくご連絡ください。
- 参加申込：sasaki@morimate-com



クラフト部会

間伐材を利用して
木工クラフトを楽しもう！

行政や企業、学校から間伐材工作の依頼を受けています。題材のアイデア出しや部材づくりなどの準備を進めています。

～お手伝いいただける方を大募集！～

- 8月1日(土)：9時～15時
- 場所：山本町鹿ヶ谷基地
- 参加申込：岩田 080-5751-3798

里山部会

持続可能な里山の活用と整備、体験活動のフィールドを担う！

- 8月9日(日) 9:00～15:00
- 場所：妙國寺フィールド
- 活動予定：妙國寺環境整備(草刈り)
樁伐採枝の棚済み整理・薪材玉切り
- 持参品：山の道具・水筒・弁当
- 参加申込 佐藤：090-1682-6305 satoken069@yahoo.co.jp



【9月号】の会報発送作業は下記の通り実施します。

- 日時：8月26日(水) 18:00～
- 場所：広島市まちづくり市民交流プラザ 3F
～どなたでも、都合のつく方はご参加ください。よろしくお願いいたします～



会員の募集



もりメイト倶楽部 Hiroshima は、「森の再生と自然保護を図る市民の森づくり活動」の先頭に立って森林保全の整備活動を展開しています。会員への技術研修や安全講習会などを開催する他、山で採れた木材を利用した木工クラフトの作成指導、青少年等に森林保全の重要性を伝えています。私たちの活動に共感、賛同して一緒に活動していただける方を募集しています。

会員の種類

- 【正会員】：倶楽部の活動と組織運営に積極的に関わる、個人及び団体。
- 【賛助会員】：倶楽部の事業を応援するために入会した個人及び団体。

お申し込み方法

下記まで電話、又はメールで
【電話】090-6419-7531
【Email】info@morimate-ch.com